

R6当初予算事業（「ゼロエミッションみえ」プロジェクト関係）

（千円）

細事業名	R6予算額	事業概要	担当部局
(継)「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業費	24,031	再生可能エネルギーの普及に合わせた地産地消型エネルギーシステム導入の事業化にかかる可能性調査やJ-クレジットの効果的な活用拡大のための実証事業を実施。	政策企画部
①自動車分野のEV化やサプライチェーン再編等への対応			
(新)CN・EV化等に係る成長産業推進事業費	30,959	カーボンニュートラルやEV化等に向け、新分野進出や業態転換およびエネルギー生産性向上等をめざす自動車部品関連企業等が行う情報収集、マッチング、試作・開発などに対する支援を実施。	雇用経済部
②カーボンニュートラルコンビナートへの転換促進			
(新)カーボンニュートラルコンビナート（CNK）推進事業費	16,982	四日市コンビナートの特性を活かしながら、カーボンニュートラル化に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化の取組を促進。	雇用経済部
③カーボンニュートラルレポートの整備促進			
カーボンニュートラルレポート形成計画策定事業（R5年度事業）	0	脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを目指す港湾脱炭素化推進計画を策定。	県土整備部
④再生可能エネルギーの導入・利用促進			
(新)洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業費	7,000	洋上風力発電事業について、県内の地域特性の把握や評価を行いつつ、他地域の動向や県内経済波及効果等について関係団体と情報共有を図る。	雇用経済部
⑤CO2排出削減のための高度な技術を活用したリサイクル等の促進			
(一部新)CO2削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業費	22,494	・プラスチックの高度なリサイクルを促進するため、事業者、市町と連携し、家庭等で使用した食品トレイを小売店等において高品質かつ効率的に回収し、再び食品トレイにリサイクルする「トレイtoトレイ」のモデル事業を実施。 ・廃棄処理が懸念される使用済み太陽光パネルについて、効率的な回収や高度なリユース・リサイクル事業への新たな参入を促進するため、関連事業者との意見交換の場を設けるとともに、再生資源の活用に向けた調査を実施。	環境共生局
(継)プラスチック対策等推進事業	1,100	プラスチックの資源循環を促進するため、排出事業者とリサイクルを行う事業者をつなぐオンライン上のマッチングシステムの運用を開始。	環境共生局
⑥CO2吸収源対策を契機とした林業等の活性化			
(継)カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業	21,917	J-クレジットの活用推進に向けた森林情報基盤の整備や、県行造林をモデルにした効率的な認証取得の実証、効果的なクレジット販売手法の検証など、森林のCO2吸収機能の付加価値を高めるための林業GXを推進。	農林水産部

合計

124,483